

NHK 古典講読「お伽草子」への誘い

<放送>ラジオ2 (土) 17:00~17:45、再放送(日) 6:00~6:45

解説：徳田和夫(学習院女子大学教授)

朗読：加賀美幸子(NHK 元アナウンサー)

<ねらい>

室町時代(15世紀)から江戸時代初期(17世紀)にかけて、たくさんの短編物語が出現しました。優に400種を越えています。これをお伽草子(室町物語)と呼んでいます。テキストは多くが絵巻や、奈良絵本と呼ばれる絵入り写本で作られ、江戸時代には絵入り版本として出版されました。

お伽草子は、物語文学の系譜に位置づけられます。いっぽうでまた、説話文学とも層を重ねています。それまでの貴族の恋物語を受け継いだ作品群—公家物語のほかに、新たな題材やテーマもあつかった豊かな物語群です。

武家の時代となったことに連動して武家・英雄物語があり、中世は広く仏教が浸透して高僧や稚児、寺社の由来をものがたる宗教物語が編まれ、庶民が才覚と技能で頭角を表わしたように庶民物語も登場しました。また、動物・植物が人間と同じように恋をし、和歌を詠み、戦をし、発心出家するという異類物語も創られました。さらに、外国や想像上の世界を舞台とした異国・異郷物語も生まれました。なかにはファンタジーというべき物語や、個性的な女性をものがたる作品、さらに妖怪絵巻もあります。そして、当時の民間伝承(昔話・伝説)を読み物に仕立てたものが多いことも注目されます。

作者は貴族、僧侶、連歌師が想定されます。読者は公家、武家の成人ですが、一部の作品には富裕な庶民が考えられ、また年少者も親しんできました。総じて、さまざまな喜び、哀しみ、笑い、願い、奇跡にあふれており、現代に通じるロマンが展開しています。本文を味わいつつ、物語の面白さに遊んでみませんか。

<放送日と内容>(案)

- 1 (4/8 放送) お伽草子の世界へ。庶民の栄達Ⅰ『一寸法師』①
- 2 (4/15 放送) 『一寸法師』② (『小男の草子』も)
- 3 (4/22 放送) 庶民の栄達Ⅱ『物くさ太郎』①
- 4 (4/29 放送) 『物くさ太郎』②
- 5 (5/6 放送) 庶民の栄達Ⅲ『猿源氏草紙』①
- 6 (5/13 放送) 『猿源氏草紙』②
- 7 (5/20 放送) 庶民の栄達Ⅳ動物編『弥兵衛鼠』①
- 8 (5/27 放送) 『弥兵衛鼠』②
- 9 (6/3 放送) さまざまな女性Ⅰ『おようの尼』①
- 10 (6/10 放送) 『おようの尼』②
- 11 (6/17 放送) さまざまな女性Ⅱ『横笛草紙』①
- 12 (6/24 放送) 『横笛草紙』②
- 13 (7/1 放送) 季節の草子Ⅰ『天稚彦草紙絵巻(七夕の本地)』

- 1 4 (7/8 放送) さまざまな女性Ⅲ『小町の草紙』 cf.『道成寺縁起絵巻』
1 5 (7/15 放送) さまざまな女性Ⅴ『唐糸の草子』①
1 6 (7/22 放送) 『唐糸の草子』②
1 7 (7/29 放送) 異界ファンタジーⅠ『梵天国』(橋立の本地)①
1 8 (8/5 放送) 『梵天国』②
1 9 (8/12 放送) 異界ファンタジーⅡ『御曹子嶋渡り』①
2 0 (8/19 放送) 『御曹子嶋渡り』②
2 1 (8/26 放送) 異界ファンタジーⅢ『毘沙門の本地』①
2 2 (9/2 放送) 『毘沙門の本地』②
2 3 (9/9 放送) 異界ファンタジーⅣ『浦島太郎』①
2 4 (9/16 放送) 『浦島太郎』②
2 5 (9/23 放送) 異界ファンタジーⅤ『俵藤太物語』
2 6 (9/30 放送) 『俵藤太物語』②
2 7 (10/7 放送) 異界ファンタジーⅥ『諏訪の本地』(甲賀三郎物語)①
2 8 (10/14 放送) 『諏訪の本地』② (『熊野の本地』も)
2 9 (10/21 放送) 武家・英雄物語Ⅰ『弁慶物語』①
3 0 (10/28 放送) 『弁慶物語』②
3 1 (11/4 放送) 武家・英雄物語Ⅱ『酒呑童子』①
3 2 (11/11 放送) 『酒呑童子』②
3 3 (11/18 放送) 武家・英雄物語Ⅲ『小敦盛』①
3 4 (11/25 放送) 『小敦盛』②
3 5 (12/2 放送) 発心と出家『三人法師』①
3 6 (12/9 放送) 『三人法師』②
3 7 (12/16 放送) 異類の物語Ⅰ『鼠の草紙』(鼠の権頭)①
3 8 (12/23 放送) 『鼠の草紙』(鼠の権頭)②
3 9 (12/30 放送) 季節の草子Ⅱ 読み初め『文正草子』① (『七草草紙』も)
4 0 (1/6 放送) 『文正草子』②
4 1 (1/13 放送) 異類物語、発心出家『烏鷲合戦物語』①
4 2 (1/20 放送) 『烏鷲合戦物語』②
4 3 (1/27 放送) 季節の草子Ⅲ『大黒舞』①
4 4 (2/3 放送) 『大黒舞』② cf.『貴船の本地』
4 5 (2/10 放送) 笑いの草子『ささやき竹』①
4 6 (2/17 放送) 『ささやき竹』②
4 7 (2/24 放送) 夢の恋物語Ⅰ『転寝草紙』①
4 8 (3/3 放送) 『転寝草紙』②
4 9 (3/10 放送) 夢の恋物語Ⅱ『かざしの姫君』①
5 0 (3/17 放送) 『かざしの姫君』②
5 1 (3/24 放送) 幸福の草子『鉢かづき』①
5 2 (3/31 放送) 『鉢かづき』②

〈解説〉 徳田和夫（学習院女子大学 教授）

〈プロフィール〉

1948年生。國學院大學文学部卒業、同大学院文学研究科博士課程中退。

国文学研究資料館助手、学習院女子短期大学教授を経て、現在、学習院女子大学教授。

著者：イメージ・リーディング叢書『絵語りと物語り』（平凡社）

共著：『新銅本『住吉物語』の研究』（笠間書院）

編著：中世文学と隣接諸学『中世の寺社縁起と参詣』（竹林舎）

共編著：『寺社縁起の文化学』『法楽と遊楽の文化学』（森話社）

『諏訪信仰の中世』（三弥井書店）

〈お伽草子 主要参考文献〉

徳田和夫編『お伽草子事典』（東京堂出版、2002年初版、2003年重版～）

徳田編 新潮古典文学アルバム『お伽草子・伊曾保物語』（新潮社、1991年初版、1994年重版～）

徳田編 週刊朝日百科・世界の文学『お伽草子』（朝日新聞社、2000年）

徳田編『お伽草子百花繚乱』（笠間書院、2008年）

徳田著 古典講読『お伽草子』（セミナーブックス・セレクション、岩波書店、2014年）

〈お伽草子 主要テキスト〉

島津久基編 岩波文庫『お伽草子』『続お伽草子』（岩波書店）

市古貞次編 日本古典文学大系『御伽草子』（岩波書店）

横山重・松本隆信編『室町時代物語大成』（角川書店）

市古貞次・徳田和夫・他編 新日本古典文学大系『室町物語集』上・下（岩波書店）

市古貞次編 岩波文庫『御伽草子』（岩波書店）

松本隆信編 新潮日本古典集成『御伽草子集』（新潮社）

大島建彦編 日本古典文学全集『御伽草子集』（小学館）

澤井耐三 古典名作リーディング『お伽草子』（貴重本刊行会）